

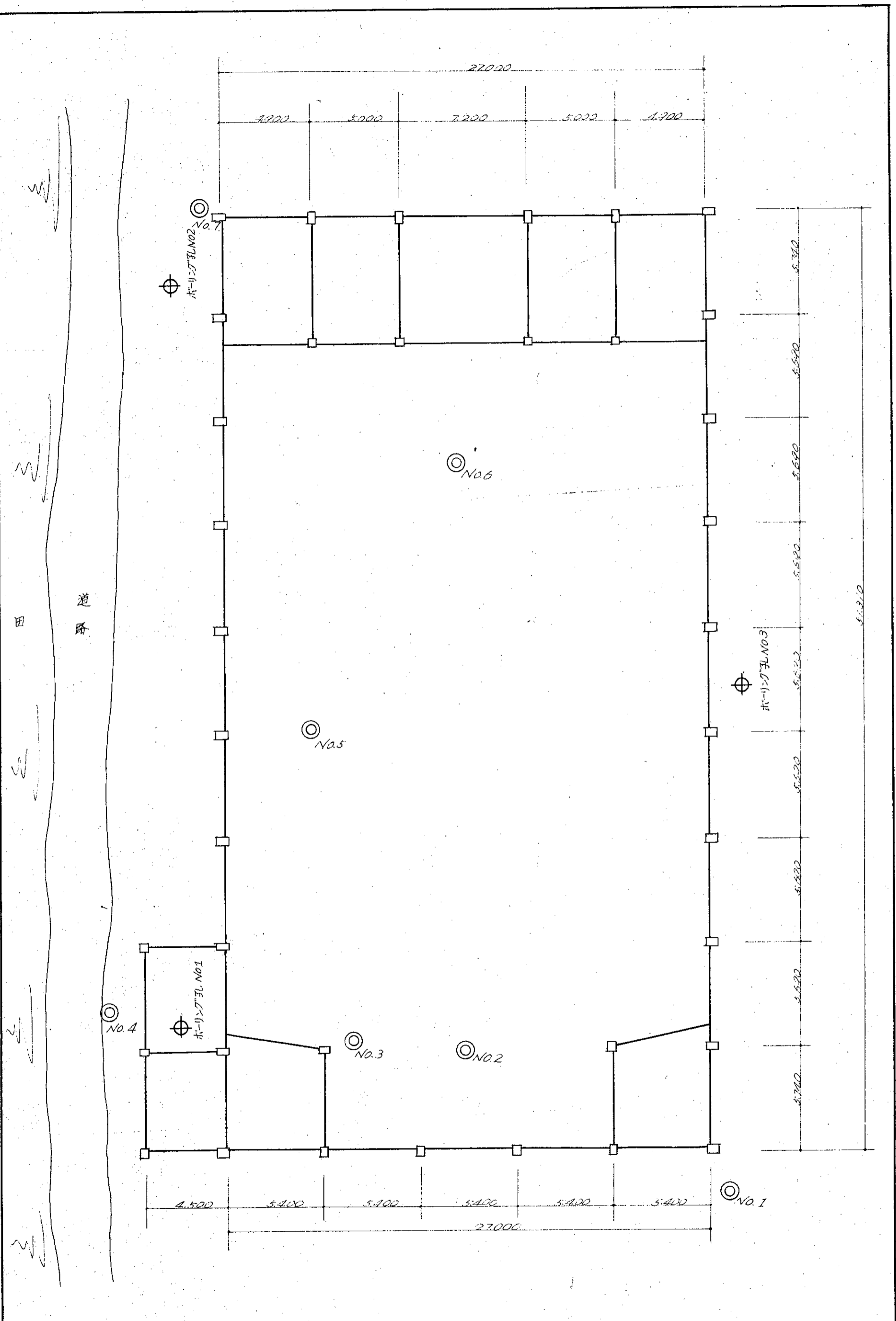
ご 注 意

地盤の許容応力度及び基礎杭の許容支持力は、国土交通大臣の定める方法によって地盤調査を行い、その結果に基づき定めなければならないと規定されています。(建築基準法施行令第93条)

地盤構成並びに各地層の性状は、場所ごとに千差万別であることから、敷地（状況においてはその周辺も含めて）の地盤調査によって地盤構成等を的確に把握し、その結果に基づいて建物をどの地層に支持させるかを決定する必要があります。

したがって、本資料は計画段階における参考資料としてご利用ください。

栃木県土木部建築課



調査位置図

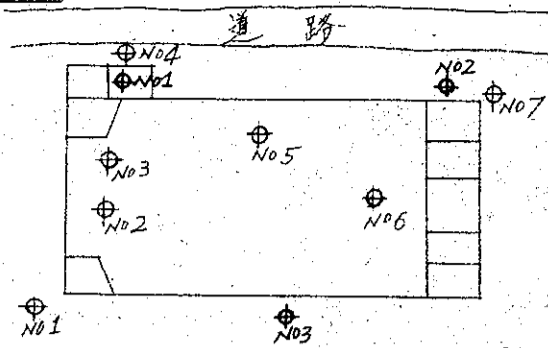
S=1:200

栃木県立鹿沼農商高校体育館敷地地質調査
(栃木県鹿沼市花園町130)

土質柱状図

調査名 名木塚之鹿沼農高技体館敷地
地質調査

調査位置図



調査地名 鹿沼市花園町150番地

No. 1

ボーリング工法 ロータリー式コアボーリング

調査年月日 昭和40年6月9日～年 月 日

孔内水位 G.L M 標高 B.M M

調査担当者

E-3

標高 (M)	深度 (M)	層厚 (M)	断面記号	土質名	色	コンシステンシー	相対密度	記事	サンプリング	標準貫入試験	
										打撃深度 (M)	打撃回数 N
0.00				盛土		極軟		ガラス片木片コンクリート塊、 ゴミ等上部層に混入可			
2.15	2.15			シルト質ローム	黒灰色	普通		透水激しい 腐蝕物混入可			
2.60	0.65			シルト質ローム	黄褐色	極軟		腐泥土少量混入可			
4.40	1.80			シルト質ローム	黄褐色	極軟		透水激しい			
7.60	3.20			砂礫	暗青灰色	密		シルト若干混入 石礫径 25mm 程度 玉石如くに夾在可 非常に崩れ易い			
8.45	0.85			シルト質ローム	暗青灰色	普通		腐蝕物、雲母含有			
10.45				砂質シルト	暗青灰色	普通		小礫如くに挟んでいる 腐蝕物混入可			

深度 (M)	打撃回数 N
1.15	2
2.15	5
3.15	2
4.15	1
5.15	35
6.15	不能
7.15	65
8.15	5
9.15	7
10.15	8

土質柱状図

調査 名 栃木県足利市農高技体館敷地
地質調査

調査地 名 鹿沼市花園町180番地

N₀. 2

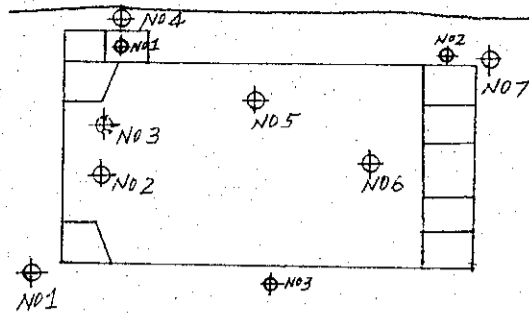
ボーリング工法 ロータリー式コアボーリング

調査年月日 昭和40年6月10日~40年6月13日

孔内水位 G.L M 標高 B.M M

調査担当者

調査位置図



E-3

標高 (M)	深度 (M)	層厚 (M)	断面記号	土質名	色	コンシステンシー	相対密度	記事	サンプリング	標準貫入試験											
										打撃深度 (M)	打撃回数 N										
										0	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100	
0.0				盛土				腐蝕物草根、木片、ガラス片、レンガコンクリート塊混入 透水有り													
	2.35	2.35						産沼土粒状に混入可													
	2.80	0.45	X	シルト質ローム	黒灰色			砂分少量含まれる													
			X	シルト質ローム	黄褐色			極軟													
	4.10	1.30	X					角礫あり 乳灰色のシルト少量含まれる													
			X	砂礫	暗灰色			非常に崩れやす、 玉石多量に含有 透水有り 腐蝕物混入													
	7.40	3.30	X					軽石混入 小石少量混入可													
			X	シルト質ローム				腐蝕物粒状に混入可													
	10.45		X					粘着力大													

